



Title	デザイン理論 68号 目次
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2016, 68
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/57975">https://hdl.handle.net/11094/57975</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# デザイン理論 68/2016春

## 目次

2015年度 意匠学会賞選考結果報告	塚田 章	1
2015年度 意匠学会論文賞選考結果報告	面矢 慎介	3
2015年度 意匠学会作品賞選考結果報告	塚田 章	5

### 学術論文

田中一光《グラフィックアート植物園》について — 私淑と継承 —	興石まおり	7
パターンによる流行受容 — 初期『ハーパース・バザー』の重要性	平芳 裕子	21
伝統産業における「分業制」の功罪 — 立命館大学京友禅着物プロジェクトを通して —	山本真紗子	35
1930年代フランスにおける壁画の特質と時代的意義 — モダニズム芸術の社会性 —	山本 友紀	49
フランツ・シュテットナー博士作成ガラススライドの意義について — 京都工芸繊維大学美術工芸資料館所蔵資料を中心に	和田 積希	63

### 研究発表要旨（詳細次頁）

会報79号

投稿規定・執筆要領

編集後記

欧文要旨

『デザイン理論』投稿票ほか

執筆者一覧

研究例会発表要旨

第223回意匠学会研究例会（2015年9月12日 於：同志社大学）

1930年代フランスにおける壁画の特質と時代的意義	山本 友紀	78
田中一光《グラフィックアート植物園》	興石まおり	80

第224回意匠学会研究例会（2015年11月21日 於：京都市立芸術大学）

パターンによる流行受容	平芳 裕子	82
— 初期『ハーバース・バザー』の重要性		
境界領域の人びとの意識からみる地域観	杉本 清	84
鶴ヶ丘生活圏の調査から		

第225回意匠学会研究例会（2016年2月13日 於：京都女子大学）

積雪地方農村経済調査所の副業振興事業	今野 咲	86
— 1930年代の農村におけるデザイン振興策 —		
アスラーダプラの軍持研究	権 相仁	88
— 法顕の記録に基づいて —		